

HALEIWA



コップ付ボトル

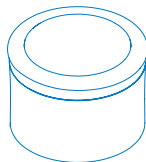
取扱説明書

HGCB500

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この製品は家庭用です。飲料物の保温、保冷以外には使用しないでください。また、業務用としてのご使用はしないでください。ご使用前に、この取扱説明書をよく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように大切に保存してください。



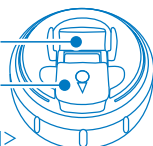
コップ



中せん

フタスイッチ

フタ



<フタオープン図>

フタパッキン



注水口

注水口パッキン

せんパッキン



※お買上げ時は装着済みです

説明書中のイラストは実際のもものと異なる場合があります。また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

《注意》パッキンが確実に装着されていることをご確認ください。

ご使用になる前に

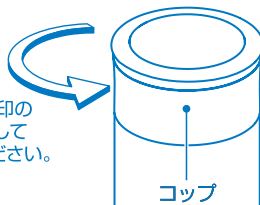
- はじめてご使用になる前に、本体の傷・凹み、中せん及びコップのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 底面の製造ロットシールははがさないでください。
- はじめてご使用になるときは、本体内側・中せん・コップを食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または当社お客様相談室までご連絡ください。

ご使用方法

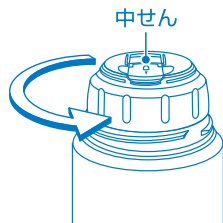
飲み物を入れる

1 コップと中せんをはずします。

コップを矢印の方向にまわしてはずしてください。



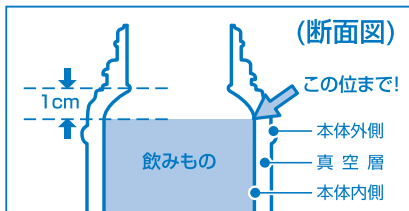
中せんも矢印の方向にまわしてはずします。



2 飲みものを入れます。

飲みものの量は右記図の位置までに入してください。入れすぎると、フタスイッチ操作が固くなったり中せんを閉めるとき、中身があふれることがあります。

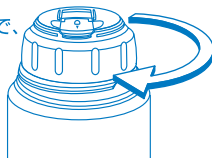
本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、数分間予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。



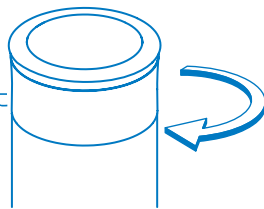
※注水口パッキン・フタパッキン・せんパッキンは必ず正しく取りつけているか確認をしてください。

3 中せんとコップを閉めます。

本体を立てた状態で、中せんを矢印の方向にまわして閉めてください。



コップも矢印の方向にまわして閉めます。



※中せんとフタが確実に閉まっていることを確認してください。

※コップが確実に閉まっていることを確認してください。

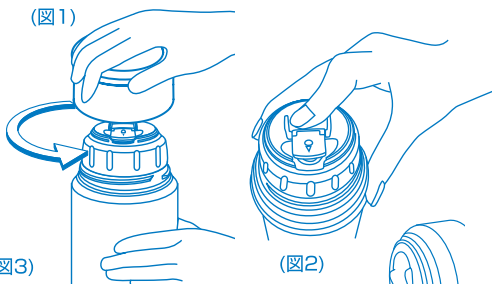
注 中せんを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。内容物が溢れ出たり、漏れたりして、ヤケドやものを汚す原因になります。

ご使用方法

飲み物を注ぐ

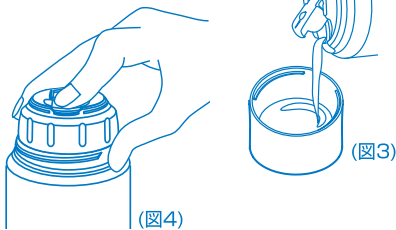
1 飲みものを注ぎます。

1. 本体を立てた状態で、本体を押さえて、コップを矢印方向にまわしてはずします。(図1)



2. フタスイッチを押して、フタを開き(図2)、飲みものをコップに注ぎます。(図3)

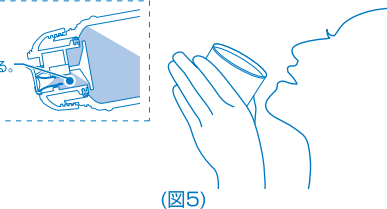
注 フタスイッチが固くて押せないときは、無理やり押さないで一度中せんをゆるめてください。その後フタスイッチを指で押し下げ、フタを開けたまま中せんを閉め直してください。



3. フタを押して中せんのフタを閉じます。(図4)

注 本体を傾けた状態で中せんのフタを閉じないでください。少量の水滴が残り、もれるおそれがあります。

中せんに水滴が残る。

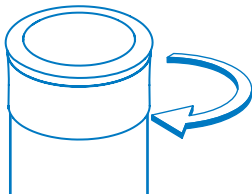


4. コップに口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みものを飲みます。(図5)

注 熱い飲みものを入れた場合は、ヤケドにご注意ください。

2 飲み終わったら。

コップの中の水分が残らないようにし、本体を立てた状態で、中せんとフタがしっかり閉まっていることを確認し、コップを矢印の方向にまわして確実に閉めてください。閉めた後は、コップが確実に閉まっていることを確認してください。



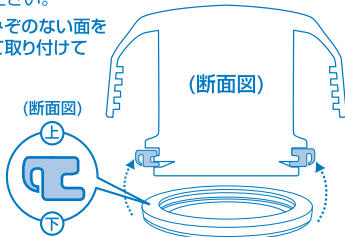
パッキンの取り付け方・はずし方

■ せんパッキンの取り付け方・はずし方

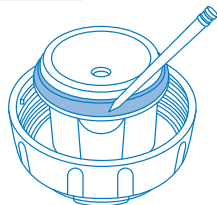
取り付け方

上下の方向を確認し、中せんに正しく取り付けてください。取り付けた後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。

※パッキンはみぞのない面を上向きにして取り付けてください。



はずし方

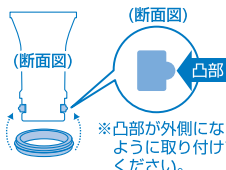


つまようじ等でパッキンを破損しないように注意してはずしてください。

■ 注水口パッキンの取り付け方・はずし方

取り付け方

注水口の正確な場所に取り付けてください。



※凸部が外側になるように取り付けてください。

※注水口パッキンに上下はありません。

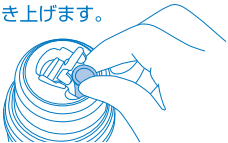
はずし方

つまようじ等でパッキンを破損しないように注意してはずしてください。



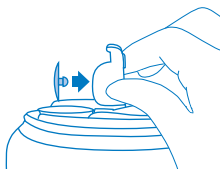
注水口のはずし方

フタスイッチを押し、フタを開けて、注水口をつまんで上へ引き上げます。



■ フタパッキンの取り付け方・はずし方

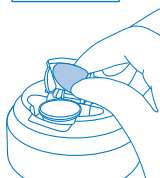
取り付け方



フタを開けた状態で、フタの穴部分にフタパッキンの凸部を差し込みます。

※両手でおしこむようにして差し込んでください。

はずし方



フタを開けた状態で、指でつまんではずしてください。

お手入れについて

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体内側のお手入れ

ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。

本体内側の汚れが落ちない場合、水で薄めた酸素系漂白剤を本体内側に入れ30分間（目安）つけ置きしたあと、よく水で洗ってください。

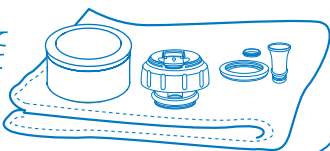


注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体は中せんで密閉しないでください。本体の内圧が上がり、中せんが破損する恐れがあり危険です。酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

注 本体は水中に放置しないでください。

中せん・コップのお手入れ

それぞれきれいに洗い、水分を拭きとって、十分乾燥させてください。長期間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させてから保存してください。洗浄時にパッキンを外す場合は、パッキンの付け間違いないようにパッキンの上下を確認してください。



お手入れ上の注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

■本体・中せん及びコップは煮沸しないでください。

熱により部品が変形し、漏れてヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

熱により部品が変形し、漏れてヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■本体は水中に放置しないでください。

本体と底の隙間に水が浸入し、サビや保温・保冷不良などの原因になります。

■塩素系漂白剤、シンナー、ベンジン、金属タワシ、みがき粉、クレンザーなどは使用しないでください。

サビやキズ、保温・保冷不良の原因になります。

■本体外側には漂白剤を使用しないでください。

本体塗装・ロットシールなどの剥がれの原因になります。



警告

- **乳幼児の手の届くところには置かないでください。
ヤケドの原因となり危険です。**



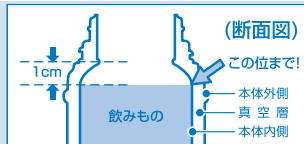
使用上の注意

- **熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。**
 - 傾けた状態、または顔を近づけた状態でフタスイッチを押さないでください。飲みものが急激に出たり、飛散したりしてヤケドの原因になり危険です。
 - 熱いものを入れた場合は直接飲まないで、必ずコップをご使用ください。飲み物が勢いよく出てヤケドの原因になります。
 - 本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。急に傾けると、飲みものが勢いよく出てヤケドなどの原因になり危険です。
- **中せんは必ずはずしてから飲み物を入れてください。**
中せんを付けたまま熱い飲み物を入れると、飲み物が飛散してヤケドの原因になり危険です。
- **中せんが確実に閉まっている事を確認してください。**
閉めかたが不十分ですと、傾けた場合飲み物が漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。また、中せんは真っ直ぐに閉めてください。
- **飲みものの保温・保冷以外に使用しないでください。**
- **ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。**
ヤケドや製品の変形、変色の原因になります。
- **電子レンジでの加熱はしないでください。**
火花が飛び危険です。
- **冷凍庫には入れないでください。**
- **中せん及びパッキンは正しく取り付け、確実に閉めてください。**
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
中せん及びパッキンの取り外しの際には紛失及び未装着に注意してください。
- **中せんを開閉するときは、本体を傾けられたり揺らしたりしないでください。**
飲みものが溢れ出す原因になります。また漏れて、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

! 使用上の注意

● 飲みものの量は右記図の位置までにしてください。

入れすぎるとフタが開かなくなったり、中せんを閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。また、使用中に漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。



● 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せんが開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、中せんが破損して飛散することがあり危険です。

● 次のものは絶対に入れないでください。

■ ドライアイス・炭酸飲料水

内圧が上がり、中せんが開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、中せんが破損して飛散することがあり危険です。

■ みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの

本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、塩分によりサビの原因になります。

■ 牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せんが開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、中せんが破損して飛散することがあり危険です。

■ お茶の葉・果肉

すきまなどにつまり、漏れてヤケドやものを汚す原因になります。

● スポーツドリンクを入れた場合は、使用後すぐにお手入れしてください。

スポーツドリンクに含まれる塩分は、本体ステンレス部分のサビ発生原因となります。

● においの強いものを入れると、本体やパッキンににおいが残る場合がありますが、品質上問題はありません。

「お手入れについて」に従って汚れやにおいを落とす後、十分に乾燥させてください。

● 本体の口元に熱いやかんなどをあてないでください。

口元の変形・キズ、転倒してヤケドなどの原因となり危険です。

● 落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。

変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。また中せん及びコップの破損原因になります。

● 改造・修理・分解は絶対にしないでください。

故障、事故の原因となり危険です。

● バッグなどに入れるときは、本体を縦に置いてください。

万一の漏れを防ぎます。

● パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。

万一、内容物が漏れた場合、精密機器の破損・故障の原因になる恐れがあります。

使用上の注意

● 運転中は危険ですので使用しないでください。

車内や衣服を汚したり、ヤケドの原因となり危険です。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。

● お手入れの際、次の点を必ず守ってください。

■ 本体・中せん及びコップは煮沸しないでください。

熱により部品が変形し、漏れてヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■ 食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

熱により部品が変形し、漏れてヤケドやものを汚す原因になり危険です。

● ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。

お手入れが不十分だと、におい、汚れ、パッキンの変色の原因となる恐れがあります。

困ったときのQ&A

Q 飲みものが漏れたときは？

- A
1. 中せん及びフタがしっかり閉められているか確認してください。
 2. 飲みものを入れすぎていないか確認してください。
飲みものの量は適正な位置までにご確認ください。
 3. パッキンが確実に取り付けられているか確認してください。
上下の方向があるものは、上下の方向を確認し、本体に正しく取り付けてください。
取り付け後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。

Q 本体内側が変色したときは？

- A
1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。
 2. 斑点状の赤いサビが付着している場合
水に含まれる鉄分などが付着したものです。
食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。
 3. ザラザラしたものが付着している場合
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
クエン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、中せんを取り付けずに約3時間後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。

Q 保温・保冷が効かないときは？

- A
1. 熱い(冷たい)飲みものをいれているか確認してください。本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、数分間予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。
 2. 飲みものの量が少くないか確認してください。
飲みものの量を多くすると効果的です。

Q 異臭がするときは？

- A
- 本体内側、中せん及びコップに汚れが付着していないか確認してください。
ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。
また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

中せんのパッキンは消耗品です。
1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、
表面のザラつきや損傷のある場合は交換してください。

製品仕様

部品名		材料の種類
本体	内びん	ステンレス鋼
	胴部	ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装)
コップ		ポリプロピレン
中せん	フタ	ポリプロピレン
	フタスイッチ	ポリアセタール
	注水口	ポリプロピレン
	パッキン	シリコン

部品の購入について

- 交換部品は必ず当社の純正部品をご使用ください。
- ご購入は下記ホームページからご注文いただくか当社お客様相談室までお申し込みください。

ご購入方法

1 インターネットで購入する場合

<http://www.do-cooking.com/index.html> にアクセスし、ご購入ください。

ドウシシャのパーツ購入は	<input type="text" value="Do-cooking"/>	検索 	
Do-cooking 情報ページ	http://www.do-cooking.com/index.html		携帯からはこちら

2 代金引換にて購入する場合

商品品番・本体色・部品名・数量を確認の上、当社お客様相談室までご連絡ください。

- *代金引換にて購入される場合は、「宅配便」でお送りします。
- *代金引換にて購入される場合は、送料は¥550(税別)です。
宅配便で沖縄県、一部地域・離島へのご注文は送料を実費請求とさせていただきます。
- *部品価格・送料は予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- *切手でのご購入はできませんのでご了承ください。
- *製品のデザインや仕様は、予告なく変更することがあります。
それに伴い、部品の色や形状のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。
- *当社の個人情報の取り扱い方針につきましては、当社ホームページへ掲載しております
プライバシーポリシー (<http://www.doshisha.co.jp/policy/>) をご覧ください。

お問い合わせ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、当社お客様相談室までご連絡ください。

輸入発売元  株式会社 **ドウシシャ**

お客様相談室

〒556-0023 大阪市浪速区稲荷1-6

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

- ※商品名、品番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。
- ※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

www.doshisha.co.jp

MADE IN CHINA